

# 男子ホッケー日本代表チーム ワールドリーグ セミファイナル

日付	2015年6月13日 13:00~14:30		
場所	アルゼンチン・ブエノスアイレス	天候	晴れ
試合	第6戦	通算結果	日本 1勝5敗

## RESULT

Country

日本  
JAPAN

Final 1 - 4

Third Period 0 - 1

Half-time 0 - 1

First Period 0 - 0

Country

ニュージーランド  
NEW ZEALAND

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	高瀬克也 (GK)			
✓	3	粥川幸司	57		
✓	5	塩川直人			
✓	6	三谷元騎			
✓	7	小野知則 (C)			
✓	8	北里謙治			
4	9	藤本一平			
✓	11	川上啓			
✓	14	長澤克好			
✓	15	山下学			
7	18	膳棚大剛			
✓	19	田中健太			
✓	23	坂本博紀			
44	25	和久利裕貴			
2	26	村田和麻			
3	28	星卓			
✓	31	新本優 (GK)			
4	32	橋敏郎			
Coach		姜建旭			
Manager		寺本祐治			
UMPIRE		MEJZLIK Jakub (CZE)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	4	HAIG Nick			
✓	5	HAYWARD Andy			
✓	6	CHILD Simon (C)			
6	9	HILTON Blair	47		
✓	10	ARCHIBALD Ryan			
55	15	ENERSEN George (GK)			
5	17	WOODS Nic			
✓	18	BURROWS Phil			
✓	20	MANCHESTER Devon (GK)			
5	21	RUSSELL Kane			
42	22	TARRANT Blair			
✓	24	PANCHIA Arun			
✓	25	McALEESE Shea			
5	27	JENNESS Stephen			
✓	28	ROWSELL Dwayne			
6	29	INGLIS Hugo			
✓	30	MUIR George			
✓	31	EDWARDS Steve	57		
Coach		BATCH Colin			
Manager		LESLIE Chris			
UMPIRE		RASOOL Haider (PAK)			

Team	Minute	Name	Action	Score
NZL	16	JENNESS Stephen	FG	0-1
NZL	46	McALEESE Shea	PS	0-2
NZL	49	HAYWARD Andy	PC	0-3

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	58	三谷元騎	FG	1-3
NZL	60	EDWARDS Steve	FG	1-4

ワールドリーグセミファイナル5-8位順位決定予備戦はニュージーランドとの再戦である。日本は準々決勝と同様の先発メンバーで臨んだ。

(第1クォーター)

第1クォーター日本はニュージーランドのプレスに苦しみ、試合の主導権を握られてしまう。7分・14分とPCを奪われてしまうが、GK新本と1番騎の山下のセーブにより、得点を与えない。

(第2クォーター)

第2クォーター開始直後の16分、日本はニュージーランドにレフトからサークルインを許すとバックライン際のドリブル突破からシュートを決められてしまう。その後25分自陣から粥川のスクープで逆サイドの長澤、そして縦パスを受けた坂本がサークル手前の橋にパスを送り、橋はシュートを放つが、ゴール右に外れてしまう。失点したものの第2クォーターの動くは良くなり、日本が何度もチャンスを作るが得点を奪えず、ニュージーランドの1点リードで折り返す。

(第3クォーター)

第3クォーターに入って一進一退の攻防が続く。日本はカウンターアタックからの攻撃をなかなかシュートまで結びつけることができない。42分サークル手前のフリーヒットのリスタートでのドリブルから田中がPCを取得。しかしこのPCのバリエーションからの攻撃も得点を奪うことができない。1点のリードを許し、試合は最終クォーターへ。

(第4クォーター)

49分ニュージーランドにライトからのサークルインから中央へパスを通されシュートを打たれてしまう。このシュートはポストに当たり、リバウンドからニュージーランドはPSを取得。これをきっちり決め、2点のリードを奪う。更にニュージーランドは49分にもライトのドリブルからPCを取得し、ドラッグフリックシュートで3点目を奪う。日本は58分山下の打ち込みから、最後は三谷が混戦の中から押し込みようやく日本は1点を奪う。しかし試合終了間際にもニュージーランドのライトのドリブルから中央へのタッチシュートを決められ、結局1-4で敗れた。

日本	8	シュート数	15	ニュージーランド
	1	PC数	6	

次戦(最終戦:7・8位決定戦) 6月14日 10:30 ~ 日本対韓国

記載責任者:男子コーチ 藤原 信幸